

## 平成30年度大豆作況試験生育状況（9月1日付け調査結果）

### [ 生育概況 ]

8月以降、気温は平年並で、日照時間は中旬が平年より多く、下旬が平年より少ない。降水量は台風等の影響で平年より多い(表1)。

標播は、前回調査以降の生育量の増加がなく、主茎節数を除いて平年並～下回っている。特にミヤギシロメは蔓化・倒伏が著しく、主茎や分枝の腐敗が多く見られ、総節数及び着莢節数が平年よりかなり少ない(表2)。

晩播は、おおむね平年並の生育量である(表2)が、8月第4半旬頃からなびき倒伏している。

表1 旬別の気象経過（アメダス古川）

項目	月・旬	5月			6月			7月			8月		
		下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬		
平均 気温	本年値(°C)	18.0	19.7	16.2	22.5	23.1	25.4	25.5	24.0	23.3	23.7		
	平年差(°C)	+2.0	+2.1	-2.4	+3.1	+2.6	+3.6	+2.1	-0.3	-0.6	+0.6		
積算 日照時間	本年値(h)	93.0	77.2	21.7	70.9	37.4	47.8	60.5	52.8	85.5	28.1		
	平年比(%)	134	130	44	179	98	133	121	107	205	57		
積算 降水量	本年値(mm)	12.5	10.0	26.5	37.5	40.0	7.0	15.0	112.5	77.5	131.5		
	平年比(%)	34	33	63	65	68	12	32	308	189	191		

表2 9月1日付け調査結果（8月30日調査）

播種期	品種名	開花期 (月/日)	主茎長 (cm)	主茎節数 (節/本)	分枝数 (本/本)	総節数 (節/本)	着莢節数 (節/本)	
標播 (5/25)	タンレイ	本年値	7/22	87	18.0	4.1	47	28
		前年差	1日早	-13	-0.6	+0.2	+3	+5
		平年差	4日早	-0	+1.3	-0.5	+1	-4
	タチナガハ	本年値	7/22	82	18.4	4.5	53	33
		前年差	4日早	-28	-0.2	-1.2	+1	+8
		平年差	5日早	-9	+1.2	-1.0	+0	-3
ミヤギシロメ	本年値	7/29	121	19.4	3.8	48	16	
	前年差	2日早	-9	+0.5	-0.9	-10	-1	
	平年差	4日早	-4	-0.2	-1.9	-18	-18	
晩播 (7/3)	タンレイ	本年値	8/10	72	13.2	3.1	25	16
		前年差	4日早	-2	+1.6	+0.5	-3	+5
		平年差	1日早	+0	+0.6	+0.8	+2	+1

注1) タチナガハは出芽不良のため参考値とする

注2) 平年値はH29を除く過去5か年の平均値(着莢節数はH24～H27の4か年の平均値)とする

注3) 栽植密度の設定は、標播が条間75cm×株間20cm、晩播が条間75cm×株間10cmとした(1株2粒播種)

# 平成 30 年度大豆生育調査ほ生育状況（9月1日付け調査結果）

表 3 9月1日付け調査結果

標・晩	品種名	普及 センター	播種期 (月/日)	開花期 (月/日)	主茎長(cm)			主茎節数(節/本)			分枝数(本/本)		
					本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差
	タンレイ	仙台	5/30	7/25	60	-8	-	14.7	+0.4	-	3.7	-0.6	-
		栗原	5/30	7/23	72	-8	-2	14.6	-0.3	-1.3	2.6	+0.6	-0.7
	タチナガハ	登米	6/10	7/27	60	-18	-13	13.6	-0.4	-0.7	2.2	-1.3	-1.6
標播		大河原	6/28	8/13	61	+3	-14	14.7	+1.3	-0.4	3.1	+0.6	-1.0
		仙台	6/6	7/31	89	+5	-	17.1	+2.1	-	4.6	+0.1	-
	ミヤギ シロメ	栗原	6/2	8/4	123	+2	+38	18.1	+0.5	+0.8	4.4	+2.5	+1.2
		登米	6/18	8/9	90	-17	+5	17.7	+0.8	+1.4	5.4	+1.7	+1.3
		石巻	6/25	8/13	88	-16	+3	16.2	±0.0	-0.6	3.2	-0.3	-1.6
晩播	タンレイ	石巻	6/12	7/30	74	+15	+15	14.5	+3.1	+1.0	2.8	-0.4	-0.9
	あやこがね	大河原	6/22	8/5	35	-17	-8	11.8	-0.7	-0.7	3.8	+2.4	+1.0

注1) 平年差はH29を除く過去5か年の平均値との差を示す

2) 仙台の「タンレイ」及び「ミヤギシロメ」は供試期間が5か年に満たないため平年値はない